

## 平成 27 年カスケード及び周辺の管理について

柏原克彦・岡本孝・内田喜章・島田有紀子

### はじめに

カスケードでは、鉢・プランター・大型コンテナ・ハンギングバスケット・花壇（委託花壇及び自主花壇）・立体花壇（フラワーボール）を使用して季節の草花等を常時展示装飾している。使用する草花は、誰でも容易に購入できるものを中心に据えながら、目を引く新品種も導入するように心がけた。

### 植栽について

カスケード周辺から正面ゲート及び、周辺花壇に植えつけた植物は表の通りである。

プランターで展示している草花は、種から栽培したものと苗を購入したものの両方を含む。一つのプランター内は単一の植物・単一の色で構成することを基本とし、同じ花を固めて展示することで来園者のために留まりやすいように工夫した。

本年は3月末から4月上旬にかけて長雨が多く、チューリップに雨があたり花卉や茎が曲がるなどの被害が出た。

チューリップの展示がほぼ終了したころからデルフィニウムをカスケードの最上段に固めて展示した。正面ゲート付近からもよく見えるよう到来園者の目を引いていたようだった。来園者にはデルフィニウムの草丈の高さがより効果的に働き、デルフィニウムをくぐり抜けるように階段を登っていくのが好評だったので来年についても引き続き実施したい。

コスモスは5月及び8月～10月に展示のメインに据えた。早咲き種であるコスモス・センセーションおよびコスモス・ドワーフセンセーションを展示した。育苗期からうどんこ病の兆候があったが、カスケードで開花を迎えてより顕著に症状が出始めたため、薬剤を散布し対処した。センセーションとドワーフセンセーションを比較すると、ドワーフセンセーションの方が罹患率が低いようだった。

ベゴニア・センパフローレンス、ベゴニア・センパフローレンス‘ピッグ’、キンギョソウ、

については、真夏に傷んだ頃バックヤードに引き上げて切り戻して引き続き管理を行った、キンギョソウは約半数が、ベゴニアは約8割が回復したので再び展示した。特にキンギョソウは切り戻す前よりも勢い良く開花した。

ハンギングバスケットは例年通り植物友の会管理ボランティアおよびガイドボランティアの協力を得て、初夏と秋の2回作成を行った。作成したハンギングバスケットは育苗温室にて1～2週間の養生管理の後にカスケードへ展示した。インパチェンスは夏に株が徒長したので切り戻しを行った。

### 委託花壇

昨年度から花苗を直接生産者に発注して入手し、植え付け以降の作業を年間委託の業者による管理としている。

昨年度に花壇の窒素過多の可能性が指摘されたことから、マリーゴールド、ペントス、アゲラタム、ジニアへの追肥を、様子を見ながら控える等の工夫を行った結果、改善が見られた。マリーゴールドでは花が埋没するような現象が確認されたが、他の花、特にペントスにおいては非常に旺盛に花が咲いた。

夏の花壇へ導入したアゲラタムおよびプレクトランサスについては、最盛夏期の花付きを期待したが、実際は葉が茂りあまり花つきは良くなかった。群れて倒れたり、枯死したりといったことはなかったのでその点は前向きに評価できる。盛夏期をすぎ、気温が低下してくると、両方で花つきが良くなった。とくにプレクトランサスで顕著に花つきがよかった。プレクトランサスはプランターでカスケードにも展示したが、花壇・プランターともに、半日陰になる環境でよく花つきが改善していた。盛夏期の気温は厳しく、また、直射日光も合わないのかもしれない。

昨年度に長雨の影響もあいまって植え付け早々に倒伏してしまったジニア・プロフェュジョンであるが、今年は9月、10月の少雨から、殆ど損失することなく11月の植え替えまで良好な状態であった。結果として最も綺麗な時期に植え替えになってしまったということで、今後は状態によって植え替え時期を調整できることが望まれる。これは中花壇のペントスにも同様に

言える。

一方で暖冬を受けて、ハボタンは色戻り及び徒長が見られた。例年から多少の色戻りはあるが、本年は一層激しく定植を遅らせる必要があると思われた。

### 台風 15 号の影響

平成 27 年 8 月 24 ~ 25 日に台風 15 号が広島に最接近し、カスケードのコンテナ類や花壇に倒伏の被害が出た。コンテナ類ではヒマワリ (図 1)、センニチコウが軒並み倒されており、撤収したものも少なくなかった。花壇では、トウガラシ (図 2) が下から吹き上げられたようにめくり返ってしまい、また、メランポジウム (図 3) は円状に倒伏していた。



図 2 めくれ上がったトウガラシ



図 3 倒伏したメランポジウム



図 1 倒伏したヒマワリ

表 カスケード周辺の自主花壇、フラワーボール、大型ハンギングバスケットの展示植物と展示期間

	植物名	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月	
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
自主花壇	オタフクナンテン																								
	チューリップ+ノースポール																								
	チューリップ+フユシラス																								
	チューリップ+パンジー																								
	ペゴニア・センパフローレンス'ピグ'																								
	トレニア																								
	カンナ																								
花時計	メキシカンフッシュセージ																								
	チェリーセージ																								
正面ゲート	ペゴニア・センパフローレンス																								
	ジニア+プロフェュジョン																								
フラワーボール	カンナ																								
	パンジー																								
大型ハンギングバスケット	ペゴニア・センパフローレンス																								
	虹色スミレ+ハートユーカリ+シロタエキク+オカメツタ																								
	ゼラニウム (カリエンテおよびカリオペ) +ベチュニア																								
	+エレモフィラ・ニベア+オカメツタ																								
	クロサン德拉'スーパーキャンドル'+セイロンライティ																								
	ア+ククロン'黄らせん'+ペンタス+オカメツタ																								
	セロシ'レッドウィング'+ユーフォルビア'ユーフォル																								
ック'+スーパージニア+オカメツタ																									
観葉寄せ植え	エリカ ('クリスマスバレード'と'ホワイトデライト')																								
	+おどり葉牡丹'プラチナケル'+葉牡丹+ストック																								
	エリカ ('クリスマスバレード'と'ホワイトデライト')																								
	+おどり葉牡丹'プラチナケル'+パンジー+ストック																								
	+コニファー																								

\*は植え替え

表 カスケード周辺におけるハンギングバスケットの展示植物と展示期間

展示場所	植物名	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月	
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
カスケード	ピオラ																								
	インパチェンス																								
	観葉寄せ植え																								

